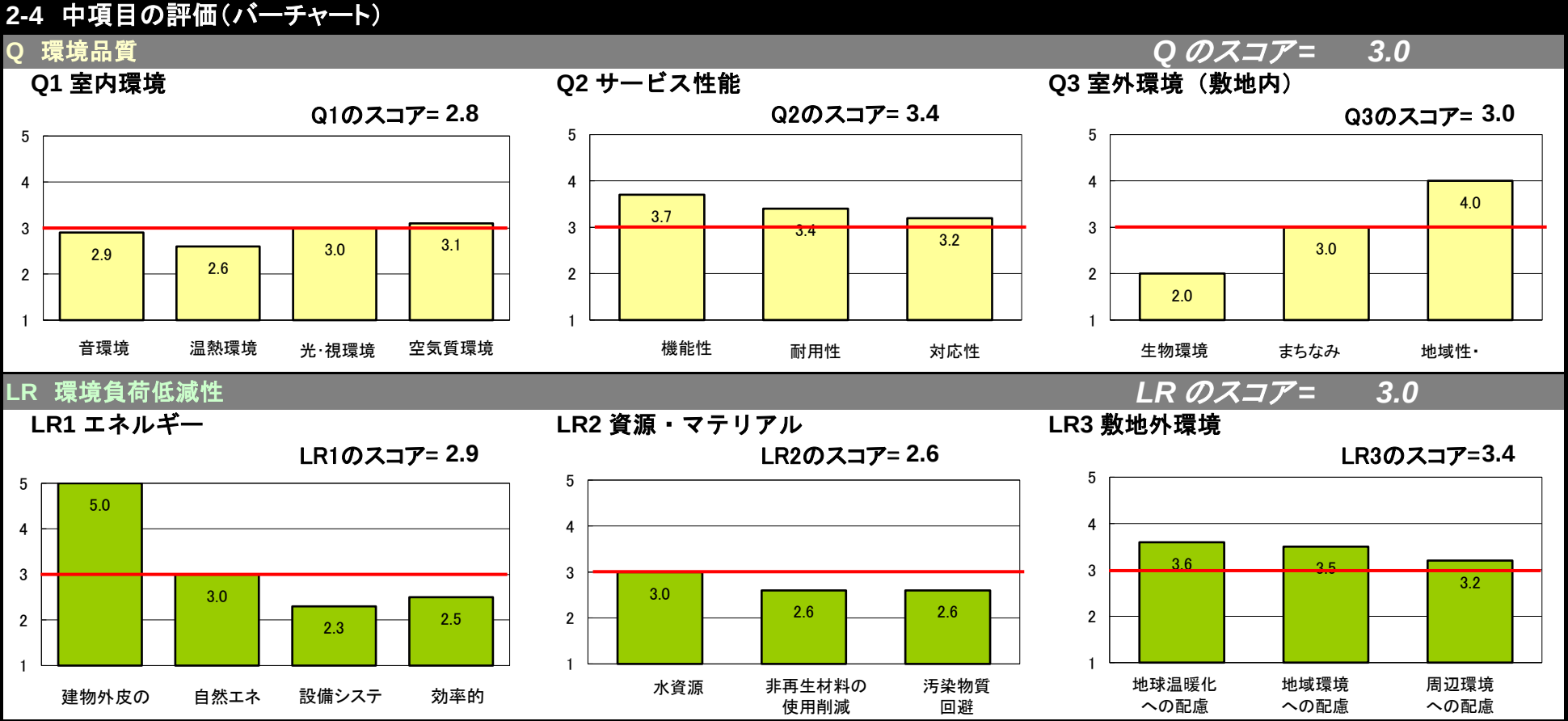
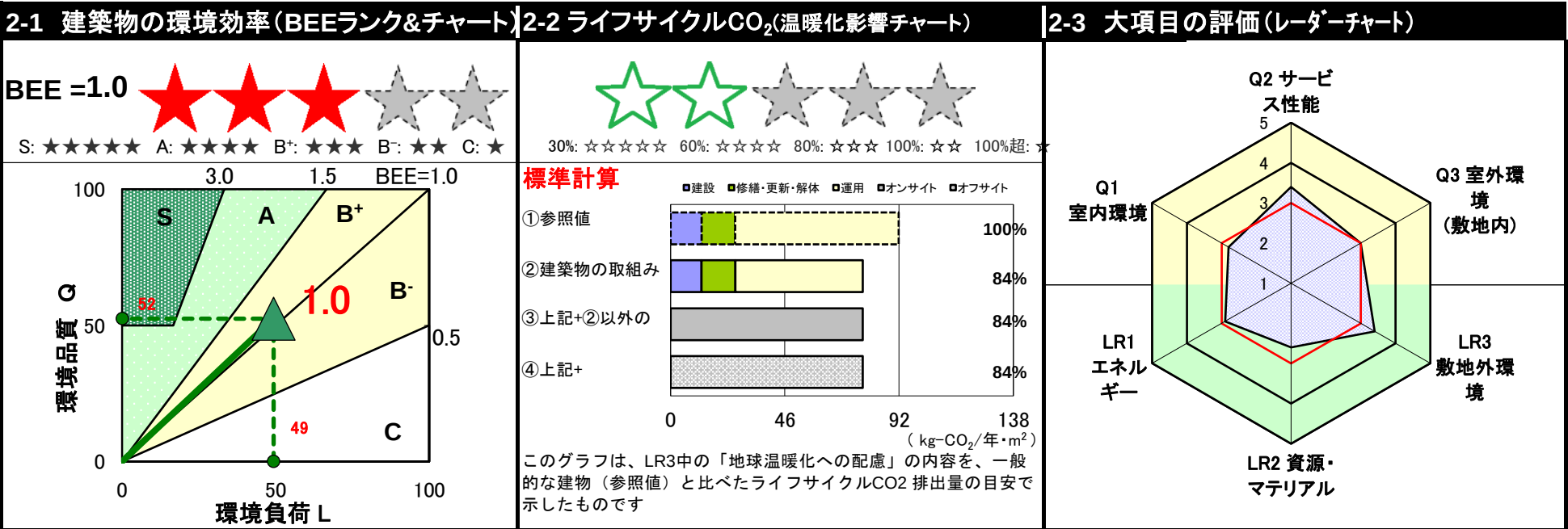


CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_追補版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.0)

1-1 建物概要				1-2 外観	
建物名称	市島複合施設(仮称)建築工事	階数	地上2F		
建設地	兵庫県丹波市市島町上田地内	構造	S造		
用途地域	用途地域指定なし、防火地域指定なし	平均居住人員	100 人		
地域区分	5地域	年間使用時間	2,920 時間/年(想定値)		
建物用途	事務所,集会所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価		
竣工年	2025年9月 予定	評価の実施日	2024年4月22日		
敷地面積	8,974 m ²	作成者	梅本康史		
建築面積	2,179 m ²	確認日			
延床面積	2,323 m ²	確認者			



3 設計上の配慮事項		
総合	必要な機能・サービスを確保し、環境負荷低減に配慮した。	その他 特になし。
Q1 室内環境	内装材はF☆☆☆☆を採用し、室内環境の向上に配慮した。	Q3 室外環境 (敷地内) 勾配屋根とすることで、地域の自然景観との調和に配慮した。
LR1 エネルギー	高効率設備を採用し省エネに配慮した。	LR3 敷地外環境 LCCO2削減に配慮した。
Q2 サービス性能	特になし。	
LR2 資源・マテリアル	リサイクル資材使用し環境に配慮した。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される